



思いやりの心を学校中にあふれさせよう



思いやりの木にたくさんの思いやりの葉がつけました

児童会JRC委員会は、今、小さな親切運動に取り組んでいます。各学級に「思いやりの木」をつくり、友だちの小さな親切に気づき、友だちに思いやりの心を持って接することができるようになればいいなということで実施しています。各学級の思いやりの木から、小さな親切のいくつかを紹介します。

- おなかのいたいとき、〇〇さんが「だいじょうぶ」といつてくれたのがうれしかった。 1年
- 帰りのじゅんぴがおそかったとき、〇〇さんがジャンパーをもってきてくれた。 2年
- 牛乳工場の見学のとき、〇〇さんからかさをかしてもらった。(社会の学習で、歩いて牛乳工場に見学に行ったときのこと) 3年
- 〇〇さんに、折れたえんぴつをけずってもらった。 4年
- テレビ局の機械が見えないときに、みんなが場所をゆずってくれた。(社会の学習で西会津のケーブルテレビ局を見学したときのこと) 5年
- 松葉杖で歩くとき、〇〇さんが教科書を持ってくれた。 6年
- 帰りのしたくが終わるまで、〇〇さんが待っていてくれた。 はぐあす学級

学校では、各学級の中で毎日友だちと過ごします。また、学校では、学年の友だちと一緒に学習したり、他の学年の仲間と活動と一緒にしたりします。集団の中で学習や生活をするときに、互いにわがままばかりを言い合うとけんかが絶えません。みんなが思いやりの心で接することができれば、学校生活が楽しいものになります。

井深八重さんに学ぼう

井深八重さんも新島八重さんと同じように会津の血を引く昔の人です。八重さんは、同志社女学校(新島八重さんと関わりのある学校)を卒業した後、英語の先生として教壇に立ちました。ある日、腕にできた湿疹を医者に見てもらったところ、当時不治の病であったハンセン病と言われ、親族との縁を切られ山奥の病院へ隔離されました。八重さんは絶望し、毎日泣きあかし、食を絶って楽になろうともしました。泣き疲れた八重さんが、周囲の様子に目を向けると、たくさんの患者さんが「できるだけ長く生きようがんばっている姿」と「老齢のドルワール院長が患者のために看病にあたっている姿」が見えるようになり、自分も病と戦おうと思うようになりました。ところが、その後の精密検査で、八重さんはハンセン病ではないことが分かり、明るい未来が開けました。しかし、八重さんは看護婦となり、隔離病院でハンセン病患者の看護にあたることを選択しました。患者の包帯を交換し、膿の付いた包帯を手で洗いました。毎日、睡眠時間も削って看護にあたりました。そして、55年間、ハンセン病患者の看護を続けました。その功績により、ナイチンゲール記章等を受賞しました。



八重さん

全校朝の会校長講話より

教育活動の一端から

＜よく考え進んで学習する子ども＞

3年生算数の授業

いろいろな形の三角形を辺の長さに注目してみると、3つに分けられることを、まず自分で考え、友だちとのペアで説明し合って自信をもち、全員の前でも堂々と説明することができました。堂々と説明



はぐくみ学級算数の授業

10円でできる買い物の合計の値段、100円や1000円で買える品物の合計の代金とおつりを、実際の物や品物カード、模型のお金等を使って、一人一人に応じた授業を行い、分かる楽しさを味わわせていました。買い物上手にできる

写真省略

＜感動する心を持ち思いやりのある子ども＞

わくわく交流活動（室内オリンピック）

全校児童が48班（清掃班）に分かれて、ぞうきんがけや傘バランス、新聞紙リレー等で楽しく遊びました。上級生が下級生の手を引いて移動している姿がたくさん見られました。牛乳パック積みのはじめは9個と苦戦していました。



長縄とび

アフリカ音楽鑑賞

「ふくしま次代を担う子どもの文化芸術体験事業」で、アフリカ民族音楽に触れました。一緒に踊ったり歌ったりして、音楽の楽しさを味わいました。



芸術鑑賞

かかし座の影絵を取り入れた迫力ある劇を鑑賞しました。下学年は「長靴をはいたねこ」上学年は「宝島」です。お話の世界に楽しく入っていき、感動しました。

＜明るく健康でたくましい子ども＞

バス通学

本校のバス・タクシー通学の児童は全児童のなんと45.2%にもなっています。10台のバスと1台のタクシーで登下校しています。そのため、登下校の交通事故等の心配は少なくなっていますが反面体力低下が大変大きな課題となっています。歩くことを嫌がる子ども、走ることに苦手な子どもが増えています。ご家庭でも子どもらしく、歩いたり走ったりする遊びを大切にしてください。

写真省略

五ノ併線

【表彰・・・おめでとうございます】

＜平成25年度JA共済第57回書道コンクール＞

奨励賞（条幅） 5年 新國由奈

＜第37回住友生命子供絵画コンクール＞

最優秀賞 2年 1名、3年 1名、5年 1名

優秀賞 1年 1名、2年 2名 3年 2名

5年 1名、6年 3名

佳作 12名、努力賞 16名

＜両沼地区造形作品コンクール＞

特選 1年 1名 2年 3名 3年 3名

4年 1名 5年 4名

6年 2名

＜両沼地区 小・中学校音楽祭（第3部創作）＞

A-1 特選 6年 1名、5年 1名 A-2 特選 5年 1名

B-1 特選 5年 1名、6年 2名 入選 6年 2名

B-2 特選 5年 1名、6年 1名 入選 6年 3名

【御寄贈・・・ありがとうございます】

雪の季節を前に、旧坂下小学校慈育会から除雪機を寄贈してもらいました。子供達の登下校する道をつくるのに役立てていきたいと思っております。ありがとうございました。早速、使い方講習会を行いました。これで、雪がいつ積もっても大丈夫です。



5年生の作品はパリのルーブル美術館に展示されます。すごい。



